

QUIQproperty | 商業用不動産(CRE)投融資支援の最先端ツール

概要

QUIQpropertyは、不動産市場参加者のポートフォリオの構造化されていないレントロールデータを構造化されたデータベースに読み込み、テナント分析を実行できるようにする機械学習によるデータ標準化ツールです。

バランスシートと損益計算書の自動化と標準化に対応した受賞歴のあるQUIQspread製品と同様に、その姉妹製品であるQUIQpropertyは、商業用不動産(CRE)の重要なポートフォリオ管理と融資組成ワークフローにインテリジェンス、一貫性、および透明性をもたらします。



メリット

» 最先端の技術を活用して時間とコストを節約

- QUIQpropertyは、機械学習、NLP(自然言語処理)、およびOCR(光学文字認識)を複雑に組み合わせ、データをスキャンするだけでなく、お客さまのテンプレートに情報を割り当てます。
- 金融機関におけるデジタル変革の取り組みや革新的であると評価されるための重要な要素となっています。
- アナリストやアソシエイトが、データ入力ではなくより価値の高い作業に集中できるようになります。
- レントロール分析に影響する変化を時間を追って追跡することで、分析の質を向上させます。

» エクスポージャーをリアルタイムで把握・評価

- カスタム・レポートやマクロを実行することなくエクスポージャーを把握できます。
- テナントをドリルダウン・分析して、保有資産の評価を簡単に行えます。
- ポートフォリオ全体およびテナント別のテナント分析を提供します。
- 各テナントを十分に把握した上で、全保有不動産のレジリエンス(回復力)と可能性を適切に評価することができます。

» 業界をリードする信用評価/オリジネーション・プラットフォームであるムーディーズ・アナリティックスのCreditLensと連携

- NOIを含む主要指標を更新します。
- レントロールの更新とスプレッドの変化を照合します。
- オリジネーション実務の検査において、銀行の規制当局が審査するベストプラクティスのポートフォリオ影響度およびストレス分析に対応しています。

詳細について

» この新しい投融資支援ツール QUIQproperty にご関心がある場合には、下記までお問い合わせください。

クライアントデスク

電話: 03-5408-4100 Eメール: clientservices.japan@moodys.com

米州

+1.212.553.1653

clientservices@moodys.com

欧州・中東・アフリカ(EMEA)

+44.20.7772.5454

clientservices@moodys.com

アジア太平洋地域(日本を除く)

+85.2.3551.3077

clientservices@moodys.com